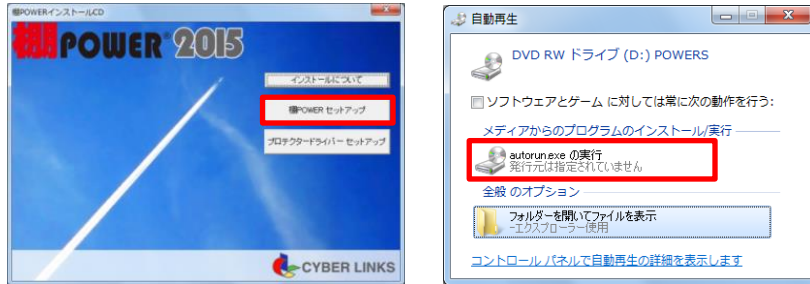


1. 新棚POWER のインストール

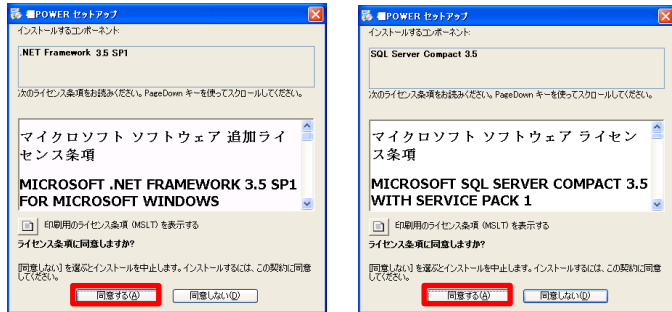
- ① 棚POWER Ver17がインストールされているパソコンに棚POWER 2015 のCDを挿入し、[棚POWER セットアップ]をクリックします。

※自動再生画面が表示された場合は「autorun.exe」をクリックします。

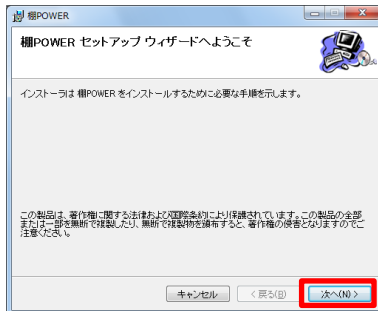


- ② パソコンの環境により「.NET Framework 3.5 SP1」ほか必要なインストール 画面が表示されます。

表示された場合はすべて [同意する] でインストールを実行してください。

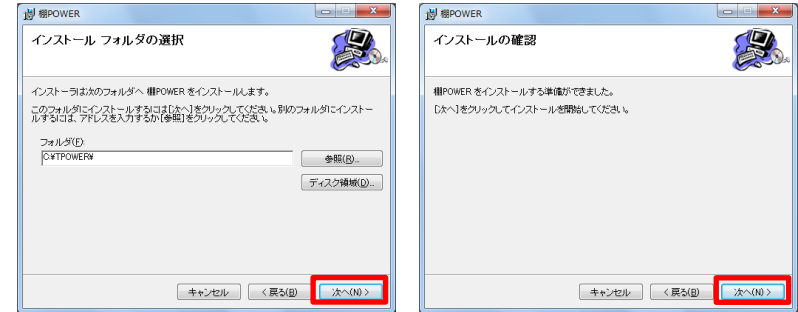


- ③ 「棚POWER セットアップウィザードへようこそ」画面が表示されます。[次へ]をクリックします。

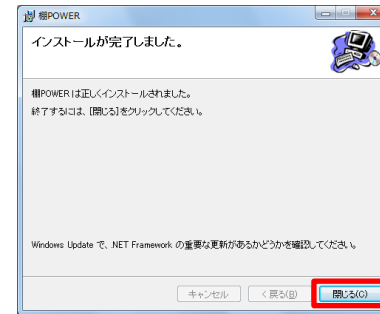


※ 画面は棚POWER 2015 (Ver5.00)ですが以降のバージョンでも同様です ※

- ④ 棚POWER のデータ等を保存するフォルダ、インストールフォルダを選択、設定します。インストールフォルダ初期値は「C:¥TPOWER¥」です。基本は初期値の「C:¥TPOWER¥」のまま[次へ]をクリックします。



- ⑤ インストールが完了するとメッセージが表示されます。[閉じる]をクリックします。



インストール後、デスクトップ上に棚POWERのショートカットアイコンが表示されます。

プロテクタードライバーについて

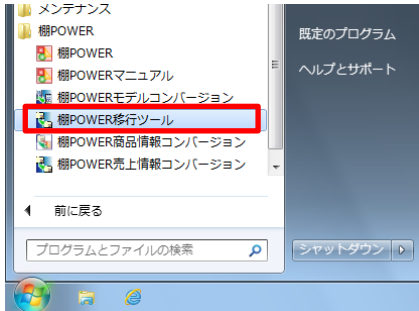
すでに棚POWERを使用しているパソコンにはプロテクタードライバーがインストールされているため、再度のインストールは不要です。
新規インストール時のみインストールCDのメニュー[プロテクタードライバー セットアップ]を実行してください。

企業ライセンス版ご使用の場合

企業ライセンスでご使用の場合には、棚POWERのインストール後に、再度インストールCDよりメニューを表示し、[ライセンス認証]を実行してください。

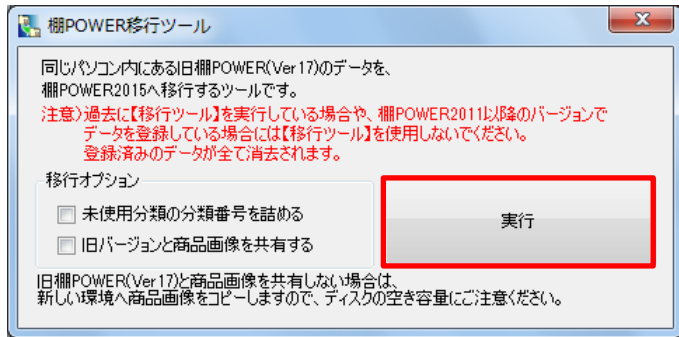
2. 旧棚POWER からのデータ移行

- ① [スタート]-[すべてのプログラム]より[棚POWER]フォルダ内、「棚POWER移行ツール」を選択します。(Windows7の場合)



※注意※
すでに新棚POWERにデータが登録されている場合は、「移行ツール」を実行しないでください。

- ② 必要に応じて「移行オプション」を有効にし、[実行]をクリックします。確認メッセージを[はい]で進み、移行ツールを開始します。



移行オプションについて

「未使用分類の分類番号を詰める」

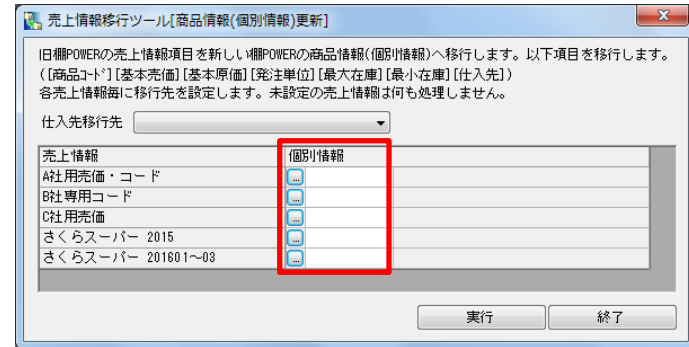
有効時は、旧棚POWERで未登録の分類名を新棚POWERに移行しません。社内間でデータをやり取りする場合、登録有無で分類の登録順に差異がでるため、必要時以外は無効にします。

「旧バージョンと商品画像を共有する」

有効時は、旧棚POWERの画像フォルダを共有します。パソコンに空き容量がないような場合に有効にしてください。空き容量に問題がない場合は無効のまま実行してください。

- ③ 取引先別の商品コード・売価を移行する場合は、「売上情報コンバージョン」を実行します。(登録がなければ②で移行は完了です)

[スタート]-[すべてのプログラム]より[棚POWER]フォルダ内、「棚POWER売上情報コンバージョン」を選択します。



画面内「売上情報」と関連する個別情報(企業/店舗別情報)を[...]ボタンより選択し、[実行]をクリックします。

以上でデータの移行は完了です。

新棚POWER 資料・比較資料について

■ 新旧棚POWER の機能比較一覧表

旧棚POWER の各機能は新棚POWER のどの機能に変わったのかを確認いただける一覧表です。

棚POWER事業室ホームページ >> サポートセンター >> 操作テキスト内「旧棚POWERと2011以降の機能対比表」

<http://www.tanapower.com/user/text.htm>

■ 新棚POWER 操作テキスト

棚割の作成方法や商品データの登録方法、やり取りする方法、分析機能に至るまで棚POWER の機能を画面付きのテキストにまとめています。PDFファイルのため印刷してご使用いただけます。

棚POWER事業室ホームページ >> サポートセンター >> 操作テキスト

<http://www.tanapower.com/user/text.htm>

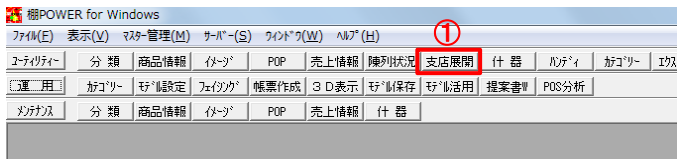
旧棚POWER から新棚POWER への移行方法・手順 ③

3. 新棚POWERへデータを渡す (旧棚POWER)

旧棚POWERに登録されているデータを新棚POWERに渡したい場合には支店展開、もしくはCSV形式で商品情報を出力する必要があります。
出力した支店展開や商品情報のファイルは新棚POWERでそのまま取込むことができないため、「商品情報コンバージョン」を使用してデータ形式を変換します。
(移行ツールを実行してから旧棚POWERだけに新商品などのデータを登録して、その追加したデータを新棚POWERへ渡したい場合などに活用します)

■ 新棚POWERに「分類」「商品情報」「イメージ」のデータを渡す場合

① [ユーティリティ] - [支店展開]をクリックします。

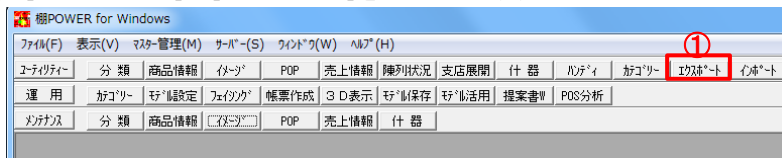


- ② [エクスポート]タブよりエクスポート商品の絞り込み設定を選択します。
- ③ 「分類属性」を有効にして出力対象となる分類を選択します。
(登録されている分類名も出力したい場合には「分類名称」も有効にします)
- ④ 商品情報ではエクスポート項目を設定します。
登録されている全情報を対象にする場合には「全て」をクリックします。
- ⑤ 「イメージ」を有効にして、商品イメージ～カタログイメージまでを選択します。
- ⑥ データ選択で「全情報」を設定します。
- ⑦ [エクスポート]を選択して出力先を指定します。
- ⑧ 確認画面で[OK]をクリックするとファイルが出力されます。

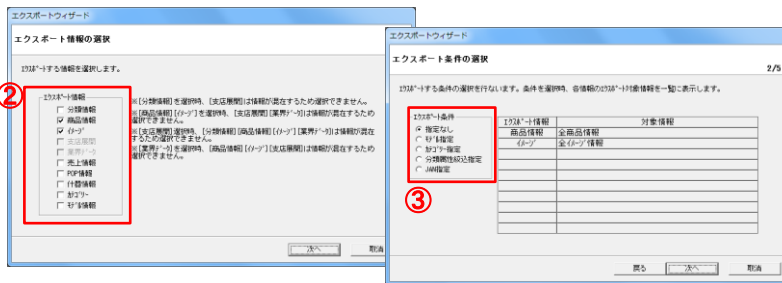


■ 新棚POWERに「商品情報」「イメージ」のデータを渡す場合

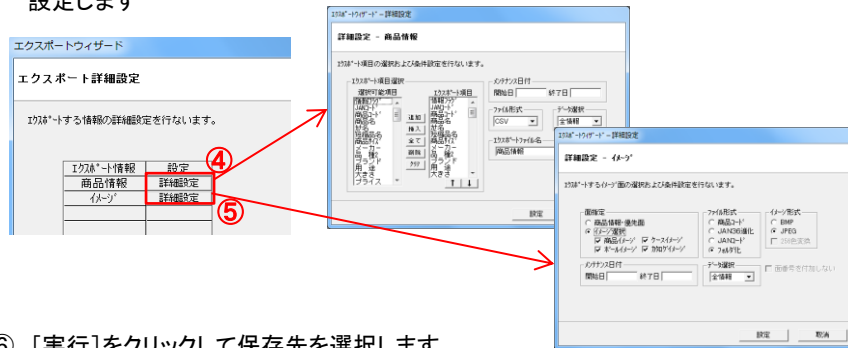
① [ユーティリティ] - [エクスポート]をクリックします。



- ② エクスポート情報の選択画面で「商品情報」と「イメージ」を有効にします。
- ③ エクスポート条件の選択画面でエクスポート条件を設定します。



- ④ 商品情報の[詳細設定]をクリックして、エクスポート項目を設定します。
ファイル形式は「CSV」を選択します。
- ⑤ イメージの[詳細設定]をクリックして、「面指定」「ファイル形式」「イメージ形式」を設定します



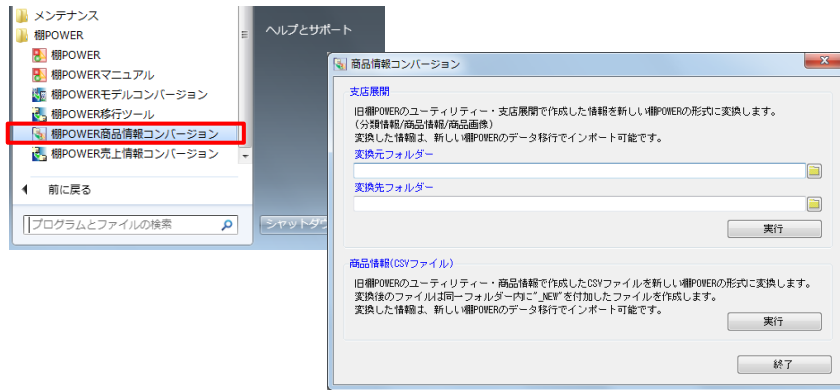
- ⑥ [実行]をクリックして保存先を選択します。

旧棚POWER から新棚POWER への移行方法・手順 ④

3.新棚POWERへデータを渡す（新棚POWER）

■ 商品情報コンバージョンの起動

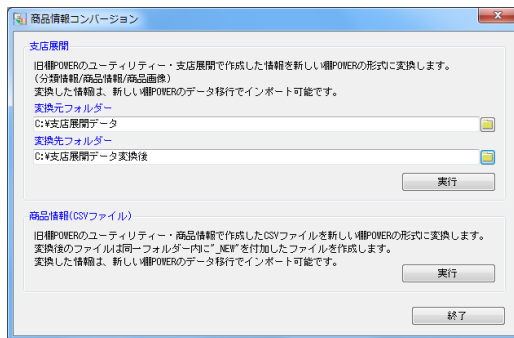
[スタート]-[すべてのプログラム]より[棚POWER]フォルダ内にある「棚POWER商品情報コンバージョン」を選択します。（Windows7の場合）



■ 新棚POWERに「分類」「商品情報」「イメージ」のデータを渡す場合

旧棚POWERで出力した支店展開のデータを変換します。

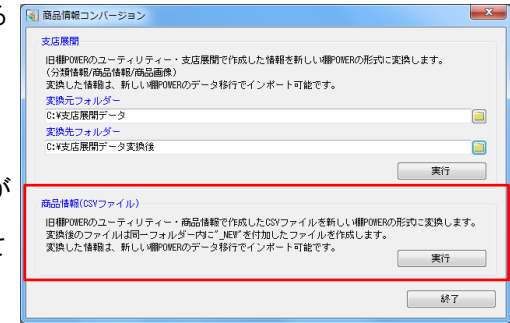
- ① 支店展開の欄にある「変換元フォルダー」のフォルダーアイコンをクリックして、支店展開のファイルが保存されているフォルダーを選択します。
- ② 「変換先フォルダー」右側のフォルダーアイコンをクリックしての変換したファイルを保存するフォルダーを選択します。
（※変換元と別フォルダーを指定することを推奨します）
- ③ [実行]をクリックします。
- ④ 確認メッセージが表示されます。[はい]をクリックします。



■ 新棚POWERに「商品情報」「イメージ」のデータを渡す場合

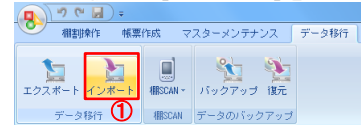
旧棚POWERで出力した商品情報を変換します。
（イメージは新旧棚POWERでのやり取りが可能なため変換は不要です）

- ①「商品情報(CSVファイル)」の欄にある [実行]をクリックします。
- ②「ファイルを開く」画面より商品情報のファイル(CSV)を選択します。
- ③確認メッセージで「OK」を押すと変換が完了です。変換したファイルは同一フォルダー内にファイル名を変更して保存されます(_NEWを付加します)

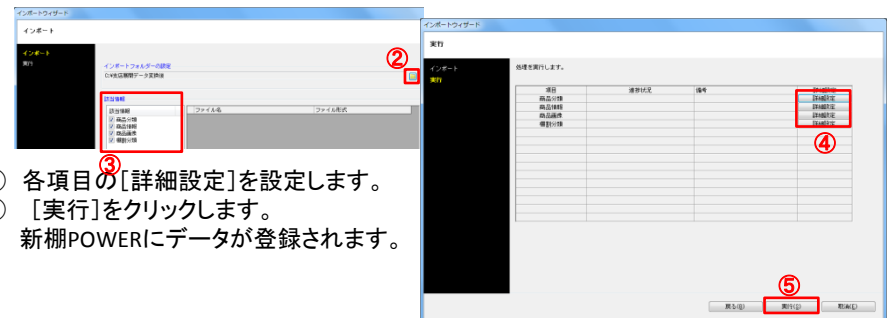


■ 変換したデータを新棚POWERにインポートする。

- ① データ移行-[インポート]をクリックします。



- ② インポートフォルダーの設定でフォルダーアイコンをクリックして変換したファイルが保存されているフォルダーを指定します。
- ③ 該当情報欄にインポートする情報が表示されます。



- ④ 各項目の[詳細設定]を設定します。
- ⑤ [実行]をクリックします。
新棚POWERにデータが登録されます。

※支店展開で出力していない場合は、該当情報に表示する情報の数が異なります。